

祖谷川地区 直轄地すべり防止事業（四国森林管理局）

当地区は、徳島県三好市の吉野川支流祖谷川沿いに位置し、急峻な地形で破砕帯特有の脆弱な地質構造を有するため、従来から豪雨等により地すべりが多発していました。当地区の地すべり対策は、規模が著しく大きく、高度な技術が必要とすることから、徳島県等の要請を踏まえ、昭和39年度に直轄地すべり防止事業に着手、その後も豪雨災害等に伴い地すべりが頻発したことから、地すべりの滑動状況に応じて施行区域を拡大し、各地域の復旧に取り組んでいるところです。

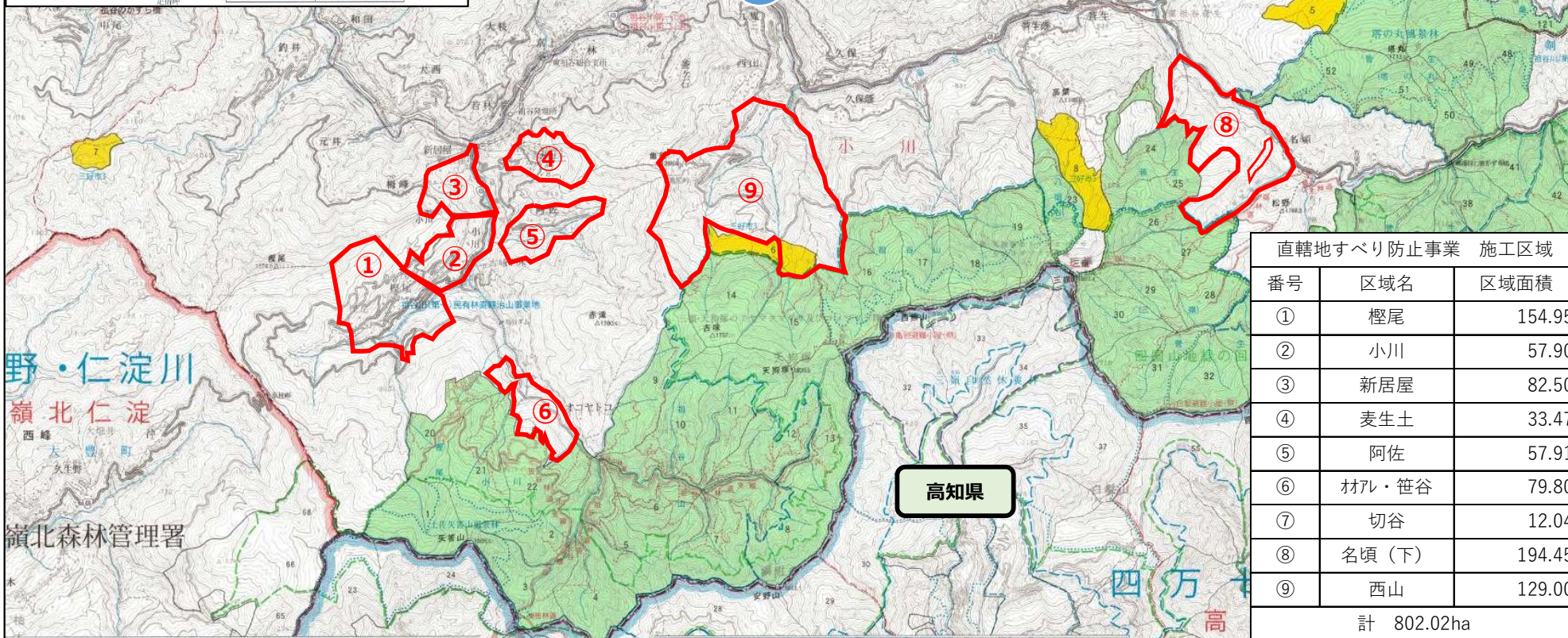
祖谷川第一・第二治山事業所 管轄区域



徳島県

凡 例

— 直轄区域界

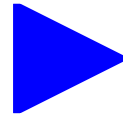


事業実施状況 名頃(下)区域



昭和39年 荒廃溪流状況

過去の集中豪雨により、地すべり活動が活発化、大規模な山腹崩壊や溪流の荒廃が確認されたことから、復旧工事（床固工等）に着手しました。
現在では、溪流や森林の回復が確認できます。



平成10年 床固工施工状況



令和元年5月現在の状況

事業実施状況 切谷区域



昭和51年 17号台風による被災状況



昭和60年 山腹工施工状況

過去の集中豪雨により、大規模な山腹崩壊が発生したため、復旧工事（山腹工）に着手しました。
現在では、森林の回復が確認できます。



令和元年 現在の状況

事業実施状況 檜尾区域

